

『キャンベル生物学 原書11版』(1刷) お詫びと訂正

本書の記述に間違いがございました。
 謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正申し上げます。

(2018年7月24日現在)

章・部	ページ	行数(図・表)	誤	正
1章	5	右 上から3行目	Francis Click	Francis Crick
1章	10	図1.10の③ 2行目	グルコースを細胞内へ取り込み	グルコースの細胞内への取り込み
5章	79	右 下から5~6行目	ヒドロキシ基が上を向くものをアルファ(α)、下を向くものをベータ(β)とよぶ	ヒドロキシ基が下を向くものをアルファ(α)、上を向くものをベータ(β)とよぶ
5章	88	右 上から3~4行目	似ている(図2.16参照)。このようなタンパク質の機能は、たとえば	似ている(図2.16参照)。このエンドルフィン受容体などの受容体分子は、タンパク質でできている。このようなタンパク質の機能、たとえば
8章	179	概念のチェック8.4 問3 2行目	マロン酸が拮抗阻害剤か非拮抗阻害剤か	マロン酸が競合阻害剤か非競合阻害剤か
8章	184	理解度テスト 問4(D)	非拮抗阻害剤を加える	非競合阻害剤を加える
9章	193	脚注上から2行目	piruvate	pyruvate
9章	195	図9.10 下図のアセチルCoA	CH ³	CH ₃
9章	200	図9.15説明文 上から5~6行目	電子を受け渡ししながら、プロトンを	複合体 I, III, IVは電子を受け渡しする際に、プロトンを
10章	216	右 下から3~4行目 (色情報の不足)	実験1: CO ₂ +2H ₂ O→[CH ₂ O]+H ₂ O+O ₂ 実験2: CO ₂ +2H ₂ O→[CH ₂ O]+H ₂ O+O ₂	実験1: CO ₂ +2H ₂ O→[CH ₂ O]+H ₂ O+O ₂ 実験2: CO ₂ +2H ₂ O→[CH ₂ O]+H ₂ O+O ₂
11章	247	左 下から7~8行目	G protein-coupled receptor	G protein-coupled receptor
11章	248	左 上から1~2行目	G protein-coupled receptor	G protein-coupled receptor
12章	281	左 下から14行目	後期と周期の間に	後期と終期の間に
16章	374	左 上から20行目	RNAプライマーの3'末端	RNAプライマーの3'末端
16章	382	左 下から18行目	タンパク質が染色DNAを巻き込んで	タンパク質が染色体DNAを巻き込んで
22章	545	左 上から11行目	物理学者であったダーウインの父	医者であったダーウインの父
23章	578	図23.18 左 上から3ブロック目 下から1~2行目	バリンがグルタミン酸で置換される	グルタミン酸がバリンで置換される
23章	578	図23.18 下部の図中文字	正常は赤血球	正常な赤血球
47章	1194	左 上から10行目	Sydney Brenner	Sydney Brenner
49章	1226	左 下から7行目	これにより動脈は	これにより動物は
49章	1227	図49.3説明文 オリゴデニンサイト 下から1~2行目	伝導速度を増加させる。	伝導速度を増加させる。
付録A	1458	重要概念のまとめ9.5の答え 5行目	嫌気呼吸では	嫌気呼吸では
付録A	1497	概念のチェック32.2 問3の答え 1行目	変更を伴う継承	変化を伴う継承
付録A	1504	重要概念のまとめ36.4の答え 3~4行目	根からの土壌栄養と植物の他の部分に運ぶ。水の長距離輸送を駆動する。	根からの土壌栄養を植物の他の部分に運ぶ水の長距離輸送を駆動する。
付録A	1508	概念のチェック40.3 問2の答え 5~7行目	「体温を上げるため、視床下部は~(中略)~悪寒を感じる。」は問3の答え	